

産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2025年4-6月期（概要版）〕

公益社団法人全国産業資源循環連合会

〔調査結果の概要〕

今期の調査は513社から回答があった。景況判断DIは▲18となり、前期調査から6ポイント悪化した。来期の見通しは▲18となり、同水準の見込みとなっている。

経営上の問題点の回答割合は、「修理、修繕費等の増加」の回答割合が最も高く、「従業員の不足」、「人件費の増加」の順となっている。

以下、その他業況感DIの内訳

前期(2025年1-3月)に対して、

- ・売上高DIは▲8で、7ポイント改善
- ・処理量DIは▲12で、9ポイント改善
- ・営業利益DIは▲14で、2ポイント悪化
- ・資金繰りDIは▲2で、同水準
- ・借入難易度DIは14で、5ポイント改善
- ・設備投資DIは5で、1ポイント悪化
- ・従業員数DIは6で、9ポイント改善
- ・契約単価DIは、収集運搬が12で、6ポイント改善
処分が14で、7ポイント改善

○ 売上高の動向については、前年同期比で4.3%増となった。

○ 処理量の動向については、前年同期比で16.5%減となった。

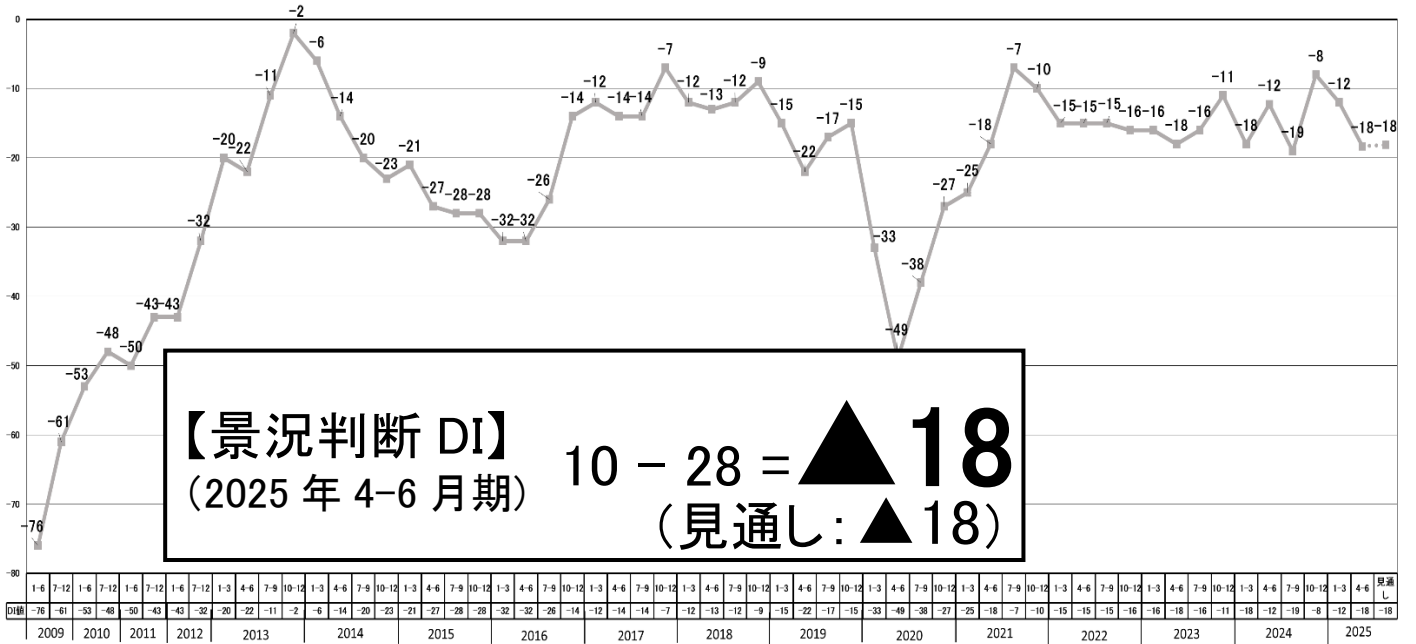
○ 経常利益率については、前年同期比で0.1%減となった。

※DIとはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」・「増加」したなどとする企業割合から「悪化」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

〔調査の要領〕

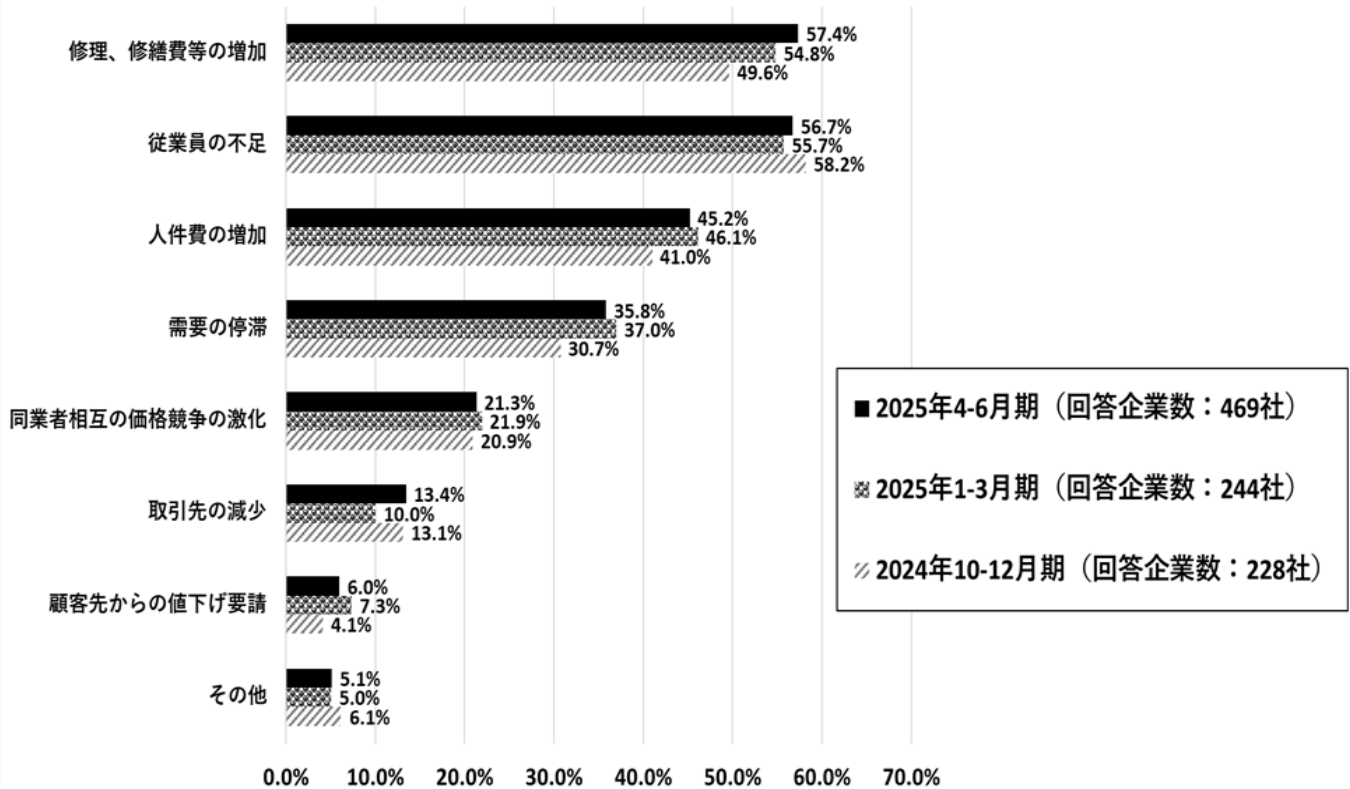
- 全国の協会会員企業、全国産業資源循環連合会理事及び部会運営委員会委員
- 調査の方法:Webによるアンケート
- 調査期間:2025年7月1日～7月31日
- 回答企業数:513社

景況判断DI(2009年1-6月期～2025年4-6月期と見通し)

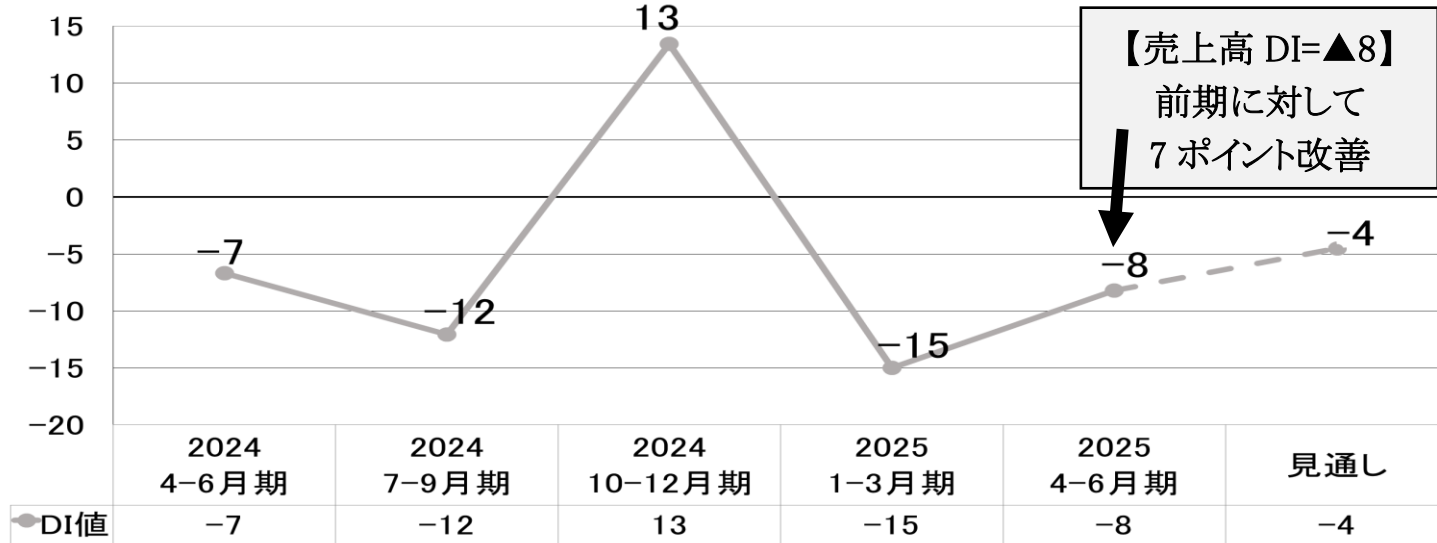


経営上の問題点(複数回答可)

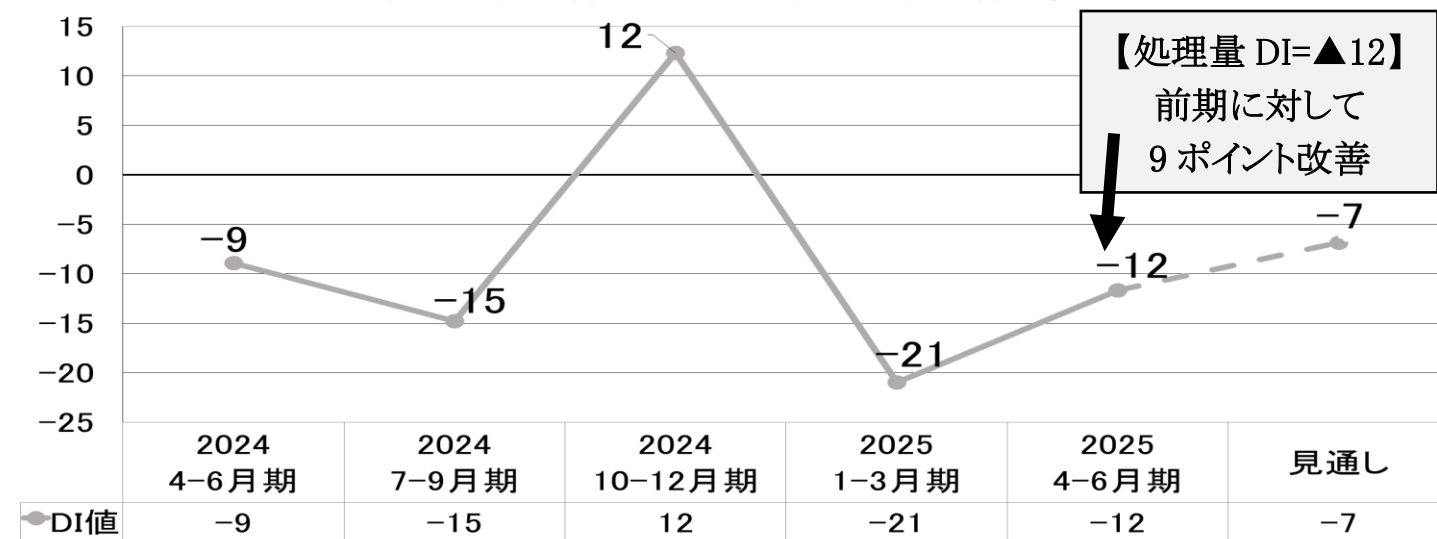
<2025年4-6月期（回答企業数：469社）>



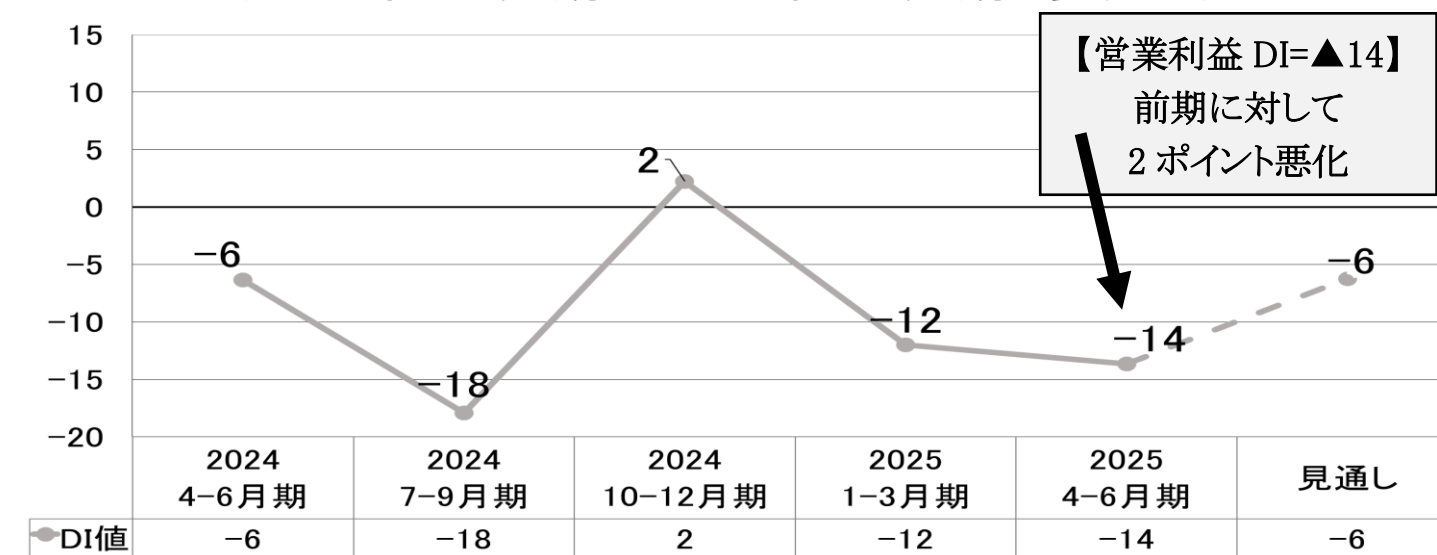
売上高DI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



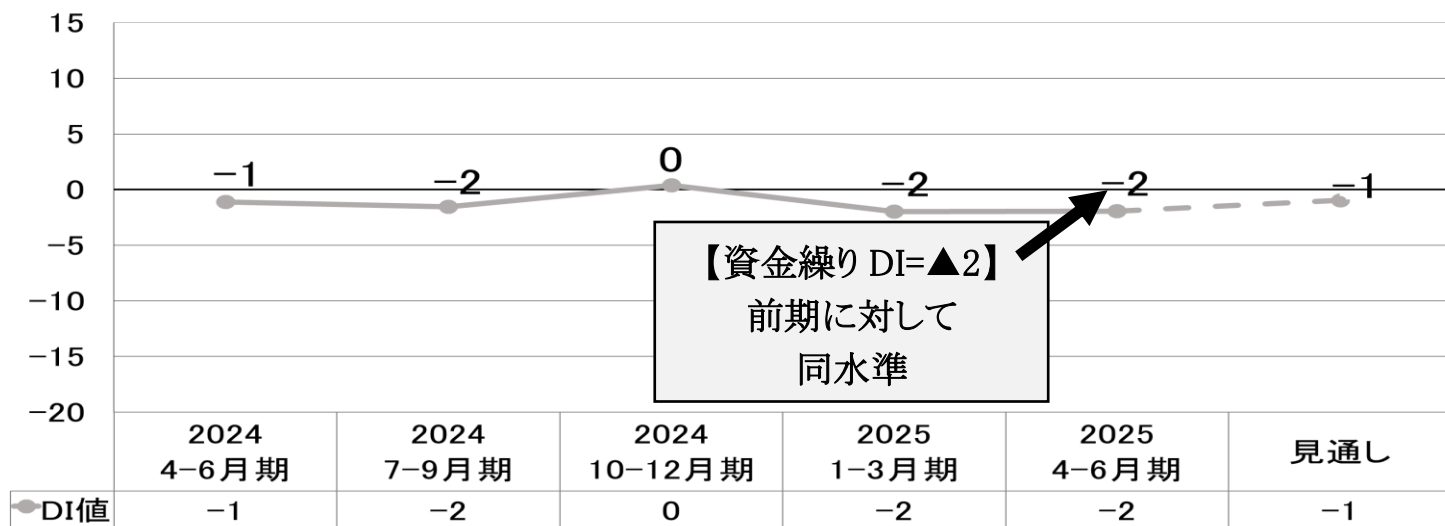
処理量DI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



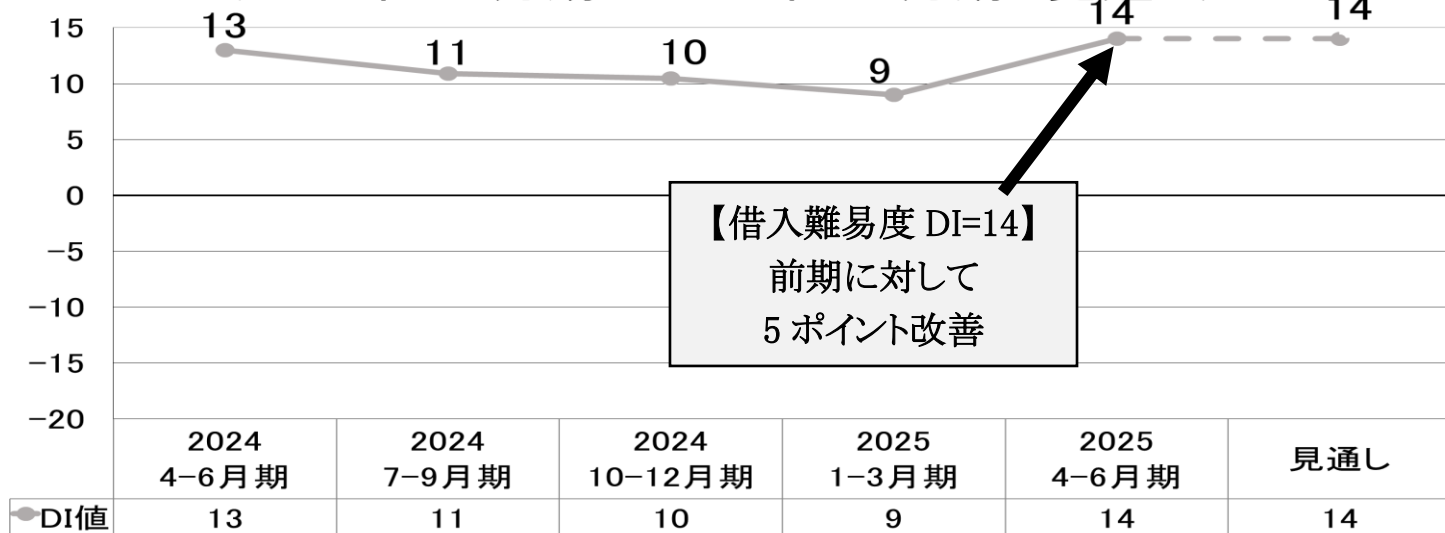
営業利益DI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



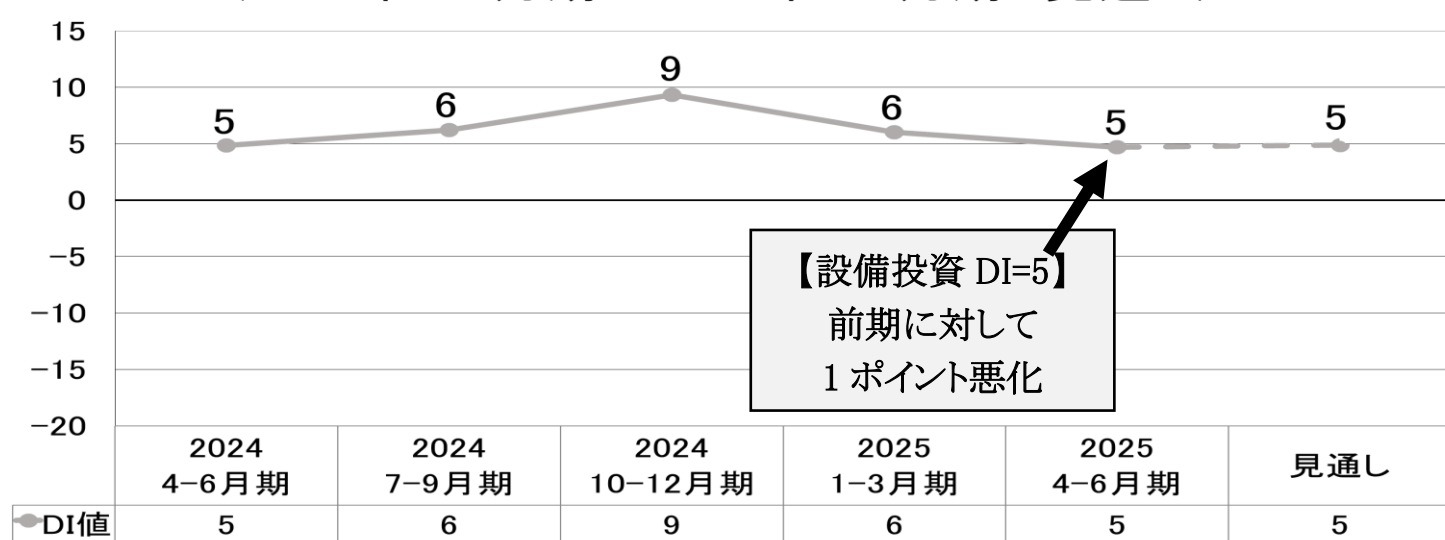
資金繰りDI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



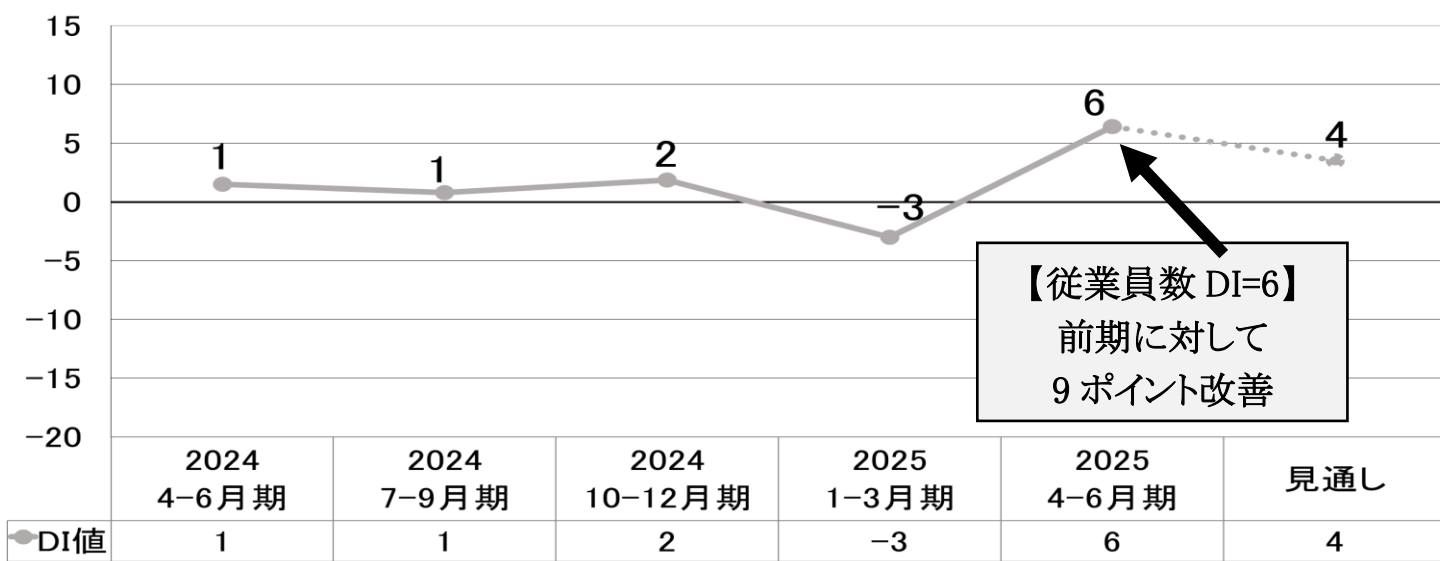
借入難易度DI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



設備投資DI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



従業員数DI (2024年4-6月期～2025年4-6月期と見通し)



【売上高、処理量、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数 DI の地域別レーダーチャート】

